

ミニＳＬフェスタ i n おやべ 車両オーナー様 参加募集要項

- 開催日時 令和7年9月14日(日) 10:00~16:00
令和7年9月15日(月・祝) 10:00~16:00
- 開催場所 富山県小矢部市鷺島10 クロスランドおやべ
- レイアウト 常設レイアウト 1周 約600m [8の字型、勾配有り]
仮設レイアウト 1周 約600m [円形 勾配無し] ※運客しながらの往来はできません
- 募集内容 「ミニＳＬフェスタ i n おやべ」は、蒸気機関車や新幹線などが集うことで、時代や世代を超えて家族で楽しめるイベントを目指し開催しています
その中で、お客さまへのミニ鉄道乗車機会の提供を大きな事業開催趣旨としています
事業趣旨をご理解頂き、イベントを盛り上げるため運客にご協力頂ける方を募集します
- 応募資格 上記日程で、両日ともに来場者の運客が可能な方
5インチゲージ車両で、半径12m曲線が通過可能な車両であること
待避線が少ないレイアウトのため、運客をしながら600mを走行できること
※その他、別紙「ミニＳＬフェスタ i n おやべ 安全規則」を必読願います
- 参加料金 参加無料
- 申込方法 専用の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください
※参加申込書の記入漏れや未着等については、受付が出来ません
WEBからの申し込みを希望される場合は、右記二次元コードよりお申し込みください
- 募集定員 30組程度（申し込み多数の場合は抽選となります）
※抽選に関するお問い合わせには回答いたしません
- 募集締切 令和7年6月30日(月) ※郵送の場合は、当日消印有効
※募集受付の結果につきましては、集計作業・抽選等が終了した後、当落を問わずご案内いたします
- 車両点検 安全運行のため、事前に車両点検を必ず実施してください
(ボイラー検査や電源周りの確認のほか、駆動機構や連結部の強度確認など)
動力車に限らず、客車を含む牽引車輛 等についても同様に車両点検を実施してください
- 共用 車輛の乗降・駐機・作業などのスペース、待避線 等には限りがありますので、共用にご協力をお願いします
給水設備（上水道）、電源設備（100V）使用可能です。但し、容量やコネクタ数に限りがあります
運客用台車、若干数ですが貸出し可能です。（在庫数に達し次第、受付終了）
- 備考 石炭やオイルなど、必要となる備品や整備道具等は、お持ち込みをお願いいたします
※主催者でも若干数ご用意しますが、種類や数に限りがあります
宿泊は各自でご手配ください。 ※施設敷地内（駐車場を含む）での宿泊はご遠慮ください
施設敷地内では、防火のため車両運行以外での火気使用はご遠慮ください
天候不良時は、イベントを中止します。（会場でのご案内となります）
- お願い ヤードや待避線などには限りがあります
お荷物や整備品などの整理、置き場所などの整頓に、ご協力をお願いいたします
渋滞緩和や休憩時間の調整など、スムーズな運行にご理解とご協力をお願いいたします



■申込先

クロスランドおやべ

〒932-0821 富山県小矢部市鷺島10 TEL:0766-68-0932（水曜休館） / FAX:0766-68-0939

ミニSLフェスタ in おやべ 安全規則

[一般・安全規則]

- レイアウトへ立ち入るときはスタッフカード（参加証）を付け、走行中の車両及び留置中の車両・器材・火気に十分注意する。
- 同行者が参加の場合は、同行者が後方に同乗し、安全確認を行うことが望ましい。
- 運転会参加者本人（以下参加者と称する）の家族・友人等が運転するときは、原則参加者が同乗することが望ましい。
単独で運転するときは、安全規則を徹底し、参加者の責任において運転を認める。
- 中学生以下の単独運転は禁止するとともに、運客可能な年齢を19歳以上とする。
- 参加者家族や友人の子供の行動については、参加者並びに保護者が責任をもって監督する。

[車両・安全規則]

- 蒸気機関車は、事前にテストを行い、車両が安全に作動するかを確認した上で走行する。
- 走行車両は、ブレーキを備え、緊急時には速やかに停止できるようにする。
- 機関車（動力車）と炭水車（運転台車）または乗用台車は、確実に連結し、事前に連結部分などの強度確認を行い、必要に応じて解放事故防止のため補助鎖等を付ける。
- プロパンガスを燃料にする車両は、ボンベ及び付随する器具の安全点検を確実に行う。
- プロパンガスボンベの脱着は、全てのコックを確実に閉じてから行うこと。
また、周囲に火気（スチームアップした機関車含む）のないことを確認して行う。
- ガソリン等の燃料を使用する車両の持ち込みは、一切禁止する。
- 火気を使用する車両を扱うときは、周りに気を付け安全に十分配慮する。
- 蒸気機関車は、出来る範囲で火の粉対策及び排煙対策をすることが望ましい。
- 防錆スプレーの使用は、周囲に火気（スチームアップした機関車含む）のないことを確認して使用する。
- バッテリーの使用に関しても、ショート等に気を付け、安全に十分注意をして取り扱う。
- 走行車両は、必ず運行前点検を行い、安全を確認した上で走行する。
- 故障の修理は、本線上で行わない。
他車の走行を阻害するので、減圧で走行不能になった時と同様すみやかに待避線或いはヤードまで移動する。
- 走行中は、車両・線路・設備等に注意を払い、特に線路に異常を感じた場合は速やかに担当者に通報する。
- 走行中、運転者（同乗者も含め）は横乗り、寝そべり、後ろ向き等で運転してはならない。
- 乗用台車の車輪部やステップ部に足が挟まらない構造になっていることが望ましい。
なっていない車輛の場合、小さな子供は先頭には乗せず、人の間に乗せるようにする。

[運客・安全規則]

- 参加者は、会場内の乗客の動向には常に細心の注意を払い、自他共に安全運行に務める。
- 参加者の家族・友人等が運客するときは、安全規則を十分伝え、参加者が全ての責任を負うこと。
- 走行不能時（故障・減圧等）には、安全に乗客を乗車場所へ誘導し、速やかに待避線或いはヤードへ移動する。
- 運転手は、常に前方及び乗客の様子を確認し、速度の出しすぎに注意して追突等の事故を起こさないようにする。
「安全第一」で5km/h以下のスピードを目安として走行する。
ポイントなどを通過する際は、特に注意する。
- 安全に配慮した乗用台車を使用し、定員を順守する。
- 幼児は、必ず保護者とともに乗車し、単独乗車はさせない。
- 乗車中、危険な行為（体を揺らす・足を引きずる・立ち上がる・ふざける・泣き叫ぶ等）をする乗客については、
運転者は勿論、周りの会員も気がつき次第、大きな声で注意を行い、状況によっては下車させる。
- 万が一、乗客が落車したときは怪我の有無にかかわらず、近くの会員を通じて本部（責任者）に連絡を入れるとともに、
乗降場所まで誘導し、落車の状況を報告する。 ※怪我の応急処置及び対応は本部で行う。